








入園式・進級式からもうすぐ一ヶ月。初めは緊張した姿が見られた子ども達も、笑顔で「おはようございます！」と元気に登園する姿が見られるようになりました。また、園庭では「チューリップ咲いているね」「見て、アリさんを捕まえたよ」と春ならではの発見を楽しんだり、雲梯や鉄棒、ロッククライミングで体を使う遊びに挑戦しようしたり、毎日元気いっぱいです。子ども達の「やってみよう」とする挑戦の気持ちに温かく寄り添い、子ども達の成長を見守っていきたいと思っています。

【5月の予定】

- 11日(火)誕生会  *
- 13日(木)／27日(木)学びタイム(5歳児)
- 14日(金)／21日(金)体操教室(3・4・5歳児)
- 18日(火)食育「そら豆のさやむき」(3・4・5歳児)
- 19日(水)サッカー教室(5歳児)
- 20日(木)科学(5歳児) 
- 25日(火)避難訓練 
- 26日(水)保育参観・懇談会(5歳児)
懇談会(2歳児)
- 27日(木)保育参観・懇談会(4歳児)
懇談会(1歳児)
- 28日(金)保育参観・懇談会(3歳児)
懇談会(0歳児) 

【6月の予定】

- 3日(木)歯科検診(10:30～)
 - 4日(金)体験保育(5歳児)
 - 10日(木)学びタイム(5歳児)
 - 11日／25日(金)体操教室(3・4・5歳児)
 - 15日(火)サッカー教室(4歳児)
 - 16日(水)避難訓練
 - 22日(火)プール開き誕生会
 - 24日(木)学びタイムフリー参観(5歳児)
- 

お知らせ

- 保育参観・懇談会の詳細につきましては別紙プリントをご覧ください。
- 5月18日(火)に食育「そら豆のさやむき」を3・4・5歳児で行います。エプロン・三角巾は使用しません。

こどもの日は、「端午の節句」という厄払いの習慣が始まります。それがいつしか男の子がたくましく元気な成長を願う日に変化していき、最近では子どもみんなの幸せを願う「こどもの日」へと姿を変えていったそうです。

5月5日は「こどもの日」

ご家庭で出来る

「非認知能力」

を育てる遊び

◎非認知能力とは？

読み・書き・計算等、数値化出来る力を認知能力といい、「何かに熱中・集中して取り組む姿勢」「自分の気持ちをコントロール出来る事」「他人と上手くコミュニケーション出来る事」「自分を大事に思える事」といった目に見えて成長や効果に分かりにくい能力を非認知能力といいます。子ども達が大人になる20～30年後、AI時代に益々大切になる力です。非認知能力は、「遊び」を遊び込む事で身に付くとされています。そこで今年度は、ご家庭でも出来る、非認知能力を育てる遊びについてお知らせしていきたいと思えます。

「出したり入れたりする遊び」



手を使えば使うほど、運動機能や脳が発達していきます。また、子どもは知的な好奇心旺盛に、今の自分の力を使って周囲に働きかけています。その気持ちを出来る限り尊重したいですね。

ティッシュペーパーの空き箱に古布を入れる等、代替になる物を用意する事で安全に好奇心を満たす事が出来ます。

保護者のカバンが気になるようになったら、「子どものマイバック」を作り、中に安全な玩具や好きな物を入れると良いですね。



ペットボトルの中身を移し替えた気持ちが高まってきたら、お風呂に色々な大きさの容器をそろえて、思う存分出来るように！

ダンボールは万能！玩具のお家にしたり、トンネルにしたり…。子どもの様子を見て、何に変身させるか一緒に考えると楽しいですよ。



4月の子ども達の姿

毎月2クラスずつ紹介していきます。

うさぎ組

●自然に親しみ、のびのびと遊ぶ事を楽しむ。
(4月のねらいより)
・園庭のチューリップに興味津々だった子ども達。その興味関心を深める為に、活動の中で花を植えました。花の名前や色等を伝えると、大きな声で言う姿がありました。今後もクラスみんなで大切に育てていきたいと思ひます。



“何しているのかな?”
保育教諭がプランターに土を入れる姿を真剣に見つめていました。

苗植えでは、「優しく土をかけてあげよう」等、優しい声が聞こえてきました。



パンジーとデージーを植えました。
「お花さん大きくなれ〜！」
「いっぱい咲いてね〜！」

らいおん組

●友達や保育教諭と一緒に好きな遊びを楽しむ。
(4月のねらいより)
・子ども達の“〇〇で遊びたい”という気持ちを尊重しながら遊びの設定をしてきました。興味、関心の広がりや友達との関わりが更に深まってきています。



イメージした物が作れるようになり、自分で考え工夫する力がついてきました

ルールのある遊びでは、勝ち負けを経験しながら、どのようにすれば勝てるのか考え、試す姿が増えました



友達と話し合いながら役割やルールを決めています

